

記入例

被害者		被保険者の 記号番号		滝川 〇〇〇〇〇〇		被保険者名 (被害者名)		滝川 花子 平成〇年〇月〇日生		世帯主と の続柄		本人	
加害者		住所		〇市〇町〇丁目〇番〇号		氏名		滝川 太郎 平成〇年〇月〇日生		職業		会社員 電話 〇〇-〇〇〇〇	
加害者の 使用者		住所		加害者が業務中の事故であった場合にご記入ください。									
負傷の日時 及び場所		午前 令和〇年 〇月 〇日 (午後) 〇時 〇分頃、場所 事故現場											
発病の原因 又は負傷時 の状況		発病の原因が交通事故の場合は「交通事故」と記入し、 その他の理由の場合はその理由を詳細に記入してください。										診断書等による治療期間を記入して ください。診断書等がない場合は、 わかる範囲で記入してください。	
疾病又は 負傷の程度		大腿骨骨折、手骨折				治ゆまでの 見込み		入院 通院 診療費総額		〇日 〇日 100,000円			
		国保による診療				令和〇年 〇月 〇日から()している、していない							
診療を受けた療 養取扱機関名		当初		〇〇医療センター				転移後		〇〇外科病院			
自動車 事故の 場合の 加害自 動車		自賠責保険 契約会社名		〇〇損害保険株式(相互)会社 農業協同組合				証明書番号		第 123AB4567 号			
		契約者住所		〇市〇町〇丁目〇番〇号				契約者氏名		滝川 太郎			
		所有者住所		〇市〇町〇丁目〇番〇号				所有者氏名		滝川 太郎			
		登録番号又は 車輛番号		札幌 100 あ 1111				車台番号		AB0-1234567			
		任意保険 (対人)の有無		(有) () 〇〇損保保険株式(相互)会社 農業協同組合 無									
損害賠償に関す る交渉の経過		〇〇海上火災保険株式会社 の担当者〇〇さんと示談交渉中										この第三者の行為による被害届を 提出する時点で第三者(代理人・損 保会社等担当者も含む)と話し合い を行っている場合は、その内容を詳 細に記入してください。	
国民健康保険法施行規則第32条の6の規定により上記のとおりお届けします。													
令和〇年 〇月 〇日 世帯主 住所 〇市〇町〇丁目〇番〇号 氏名 滝川 花子													
滝川市長 様													

注 1 発病の原因又は負傷時の状況はできるだけ詳細に記入してください。

2 損害賠償に関する交渉の経過は、詳細に例えば〇月〇日見舞品をどれだけ受け取った、医療費、付添いの費用はどちらで負担する等を記入し、示談が成立した時は示談書写しを提出してください。

3 自動車のひき逃げ等で加害者が不明の場合はその旨を書いてください。

4 後日調査の必要上関係者の電話番号等はできるだけ記入してください。